

大阪府提出用

措置入院者の定期病状報告書

平成 年 月 日

大阪府知事様

病院名  
所在地  
管理者名 印

措置入院者	フリガナ		生年月日	明治 大正 昭和 平成	年	月	日生			
	氏名	(男・女)					(満 歳)			
	住所	都道府県	市区	町村 区						
措置年月日	昭和 平成	年	月	日	今回の入 院年月日	昭和 平成	年	月	日	入院形態
前回の定期報告年月日	平成 年 月 日									
病名	1 主たる精神障害			2 従たる精神障害			3 身体合併症			
	ICD カテゴリー ( )			ICD カテゴリー ( )						
生活歴及び現病歴	<p>(推定発病年月、精神科受診歴等を記載すること。)</p> <p>(陳述者氏名 続柄 )</p>									
初回入院期間	昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日 (入院形態 )									
前回入院期間	昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日 (入院形態 )									
初回から前回までの入院回数	計 回									
過去6か月間(措置入院後3か月の場合は3か月間)の仮退院の実績	計 回 延日数 日									
過去6か月間(措置入院後3か月の場合は過去3か月間)の治療の内容とその結果	<p>(問題行動を中心として記載すること。)</p>									
今後の治療方針(再発防止への対応含む)										

処遇、看護及び指導の現状	隔離	i 多用 ii 時々 iii ほとんど不要								
	注意必要度	i 常に嚴重な注意 ii 随時一応の注意 iii ほとんど不要								
	日常生活の介助指導必要性	i 極めて手間のかかる介助 ii 比較的簡単な介助と指導 iii 生活指導を要する iv その他 ( )								
重大な問題行動 (Aはこれまでの、Bは今後起こるおそれある行動)		現在の精神症状、その他の重要な症状、問題行動等、現在の状態像 (該当のローマ数字及び算用数字を○で囲むこと。)								
1 殺人	A B	<現在の精神症状>								
2 放火	A B	I 意識								
3 強盗	A B	1 意識混濁 2 せん妄 3 もうろう 4 その他 ( )								
4 強姦	A B	II 知能 (軽度障害、中等度障害、重度障害)								
5 強制わいせつ	A B	III 記憶								
6 傷害	A B	1 記憶障害 2 見当識障害 3 健忘 4 その他 ( )								
7 暴行	A B	IV 知覚								
8 恐喝	A B	1 幻聴 2 幻視 3 その他 ( )								
9 脅迫	A B	V 思考								
10 窃盗	A B	1 妄想 2 思考途絶 3 連合弛緩 4 滅裂思考 5 思考奔逸								
11 器物損壊	A B	6 思考制止 7 強迫観念 8 その他 ( )								
12 弄火又は失火	A B	VI 感情・情動								
13 家宅侵入	A B	1 感情平板化 2 抑うつ気分 3 高揚気分 4 感情失禁								
14 詐欺等の経済的な問題行動	A B	5 焦燥・激越 6 易怒性・被刺激性亢進 7 その他 ( )								
15 自殺企図	A B	VII 意欲								
16 自傷	A B	1 衝動行為 2 行為心迫 3 興奮 4 昏迷 5 精神運動制止								
17 その他 ( )	A B	6 無為・無関心 7 その他 ( )								
		VIII 自我意識								
		1 離人感 2 させられ体験 3 解離 4 その他 ( )								
		IX 食行動								
		1 拒食 2 過食 3 異食 4 その他 ( )								
		<その他の重要な症状>								
		1 てんかん発作 2 自殺念慮 3 物質依存 ( )								
		4 その他 ( )								
		<問題行動等>								
		1 暴言 2 徘徊 3 不潔行為 4 その他 ( )								
		<現在の状態像>								
		1 幻覚妄想状態 2 精神運動興奮状態 3 昏迷状態								
		4 統合失調症等残遺状態 5 抑うつ状態 6 躁状態 7 せん妄状態								
		8 もうろう状態 9 認知症状態 10 その他 ( )								
診察時の特記事項										
本報告に係る診察年月日	平成 年 月 日									
診察した精神保健指定医氏名	署名									

審査会意見	
都道府県の措置	

年度別一連番号 -

保健所提出用

措置入院者の定期病状報告書

平成 年 月 日

大阪府知事様

病院名  
所在地  
管理者名  
印

措置入院者	フリガナ			生年月日 昭和 平成	明治 大正 昭和 平成	年	月	日生 日 (満 歳)	
	氏名	(男・女)							
	住所	都道府県	市区町						
措置年月日	昭和 平成	年	月	日	今回の入院年月日	昭和 平成	年	月	日
前回の定期報告年月日	平成		年	月	日	入院形態			
病名	1 主たる精神障害		2 従たる精神障害		3 身体合併症				
	ICD カテゴリー ( )		ICD カテゴリー ( )						
生活歴及び現病歴 <small>〔推定発病年月、精神科受診歴等を記載すること。〕</small>	(陳述者氏名 <span style="float: right;">続柄</span> )								
初回入院期間	昭和・平成 年 月 日 ～ 昭和・平成 年 月 日 (入院形態)								
前回入院期間	昭和・平成 年 月 日 ～ 昭和・平成 年 月 日 (入院形態)								
初回から前回までの入院回数	計 回								
過去6か月間(措置入院後3か月の場合は過去3か月の間の仮退院の実績)	計 回 延日数 日								
過去6か月間(措置入院後3か月の場合は過去3か月の間の治療の内容とその結果) <small>〔問題行動を中心として記載すること。〕</small>									
今後の治療方針(再発防止への対応含む)									

処遇、看護及び指導の現状	隔離	i 多用 ii 時々 iii ほとんど不要	
	注意必要度	i 常に嚴重な注意 ii 随時一応の注意 iii ほとんど不要	
	日常生活の介助指導 必要性	i 極めて手間のかかる介助 ii 比較的簡単な介助と指導 iii 生活指導を要する iv その他 ( )	
重大な問題行動 (Aはこれまでの、Bは今後起こるおそれある行動)			現在の精神症状、その他の重要な症状、問題行動等、現在の状態像 (該当のローマ数字及び算用数字を○で囲むこと。)
1 殺人	A	B	<現在の精神症状>
2 放火	A	B	I 意識
3 強盗	A	B	1 意識混濁 2 せん妄 3 もうろう 4 その他 ( )
4 強姦	A	B	II 知能 (軽度障害、中等度障害、重度障害)
5 強制わいせつ	A	B	III 記憶
6 傷害	A	B	1 記憶障害 2 見当識障害 3 健忘 4 その他 ( )
7 暴行	A	B	IV 知覚
8 恐喝	A	B	1 幻聴 2 幻視 3 その他 ( )
9 脅迫	A	B	V 思考
10 窃盗	A	B	1 妄想 2 思考途絶 3 連合弛緩 4 滅裂思考 5 思考奔逸
11 器物損壊	A	B	6 思考制止 7 強迫観念 8 その他 ( )
12 弄火又は失火	A	B	VI 感情・情動
13 家宅侵入	A	B	1 感情平板化 2 抑うつ気分 3 高揚気分 4 感情失禁
14 詐欺等の経済的な問題行動	A	B	5 焦燥・激越 6 易怒性・被刺激性亢進 7 その他 ( )
15 自殺企図	A	B	VII 意欲
16 自傷	A	B	1 衝動行為 2 行為心迫 3 興奮 4 昏迷 5 精神運動制止
17 その他 ( )	A	B	6 無為・無関心 7 その他 ( )
			VIII 自我意識
			1 離人感 2 させられ体験 3 解離 4 その他 ( )
			IX 食行動
			1 拒食 2 過食 3 異食 4 その他 ( )
			<その他の重要な症状>
			1 てんかん発作 2 自殺念慮 3 物質依存 ( )
			4 その他 ( )
			<問題行動等>
			1 暴言 2 徘徊 3 不潔行為 4 その他 ( )
			<現在の状態像>
			1 幻覚妄想状態 2 精神運動興奮状態 3 昏迷状態
			4 統合失調症等残遺状態 5 抑うつ状態 6 躁状態 7 せん妄状態
			8 もうろう状態 9 認知症状態 10 その他 ( )
診察時の特記事項			
本報告に係る診察年月日	平成 年 月 日		
診察した精神保健指定医氏名	署名		

審査会意見	
都道府県の措置	

控

措置入院者の定期病状報告書

平成 年 月 日

大阪府知事様

病院名  
所在地  
管理者名 印

措置入院者	フリガナ		生年月日	明治 大正 昭和 平成	年 月 日	日生
	氏名	(男・女)				(満 歳)
	住所	都道府県	都市区	町村区		
措置年月日	昭和 平成	年 月 日	今回の入院年月日	昭和 平成	年 月 日	入院形態
前回の定期報告年月日	平成 年 月 日					
病名	1 主たる精神障害	2 従たる精神障害	3 身体合併症			
	ICD カテゴリー ( )	ICD カテゴリー ( )				
生活歴及び現病歴	〔推定発病年月、精神科受診歴等を記載すること。〕					
初回入院期間	昭和・平成 年 月 日 ~ 昭和・平成 年 月 日 (入院形態 )					
前回入院期間	昭和・平成 年 月 日 ~ 昭和・平成 年 月 日 (入院形態 )					
初回から前回までの入院回数	計 回					
過去6か月間(措置入院後3か月の場合は3か月間)の仮退院の実績	計 回 延日数 日					
過去6か月間(措置入院後3か月の場合は過去3か月間)の治療の内容とその結果	〔問題行動を中心として記載すること。〕					
今後の治療方針(再発防止への対応含む)						

処遇、看護及び指導の現状	隔離	i 多用 ii 時々 iii ほとんど不要
	注意必要度	i 常に嚴重な注意 ii 随時一応の注意 iii ほとんど不要
	日常生活の介助指導必要性	i 極めて手間のかかる介助 ii 比較的簡単な介助と指導 iii 生活指導を要する iv その他 ( )
重大な問題行動 (Aはこれまでの、Bは今後起こるおそれある行動)	現在の精神症状、その他の重要な症状、問題行動等、現在の状態像 (該当のローマ数字及び算用数字を○で囲むこと。)	
1 殺人	A B	<現在の精神症状>
2 放火	A B	I 意識
3 強盗	A B	1 意識混濁 2 せん妄 3 もうろう 4 その他 ( )
4 強姦	A B	II 知能 (軽度障害、中等度障害、重度障害)
5 強制わいせつ	A B	III 記憶
6 傷害	A B	1 記銘障害 2 見当識障害 3 健忘 4 その他 ( )
7 暴行	A B	IV 知覚
8 恐喝	A B	1 幻聴 2 幻視 3 その他 ( )
9 脅迫	A B	V 思考
10 窃盗	A B	1 妄想 2 思考途絶 3 連合弛緩 4 滅裂思考 5 思考奔逸
11 器物損壊	A B	6 思考制止 7 強迫観念 8 その他 ( )
12 弄火又は失火	A B	VI 感情・情動
13 家宅侵入	A B	1 感情平板化 2 抑うつ気分 3 高揚気分 4 感情失禁
14 詐欺等の経済的な問題行動	A B	5 焦燥・激越 6 易怒性・被刺激性亢進 7 その他 ( )
15 自殺企図	A B	VII 意欲
16 自傷	A B	1 衝動行為 2 行為心迫 3 興奮 4 昏迷 5 精神運動制止
17 その他 ( )	A B	6 無為・無関心 7 その他 ( )
		VIII 自我意識
		1 離人感 2 させられ体験 3 解離 4 その他 ( )
		IX 食行動
		1 拒食 2 過食 3 異食 4 その他 ( )
		<その他の重要な症状>
		1 てんかん発作 2 自殺念慮 3 物質依存 ( )
		4 その他 ( )
		<問題行動等>
		1 暴言 2 徘徊 3 不潔行為 4 その他 ( )
		<現在の状態像>
		1 幻覚妄想状態 2 精神運動興奮状態 3 昏迷状態
		4 統合失調症等残遺状態 5 抑うつ状態 6 躁状態 7 せん妄状態
		8 もうろう状態 9 認知症状態 10 その他 ( )
診察時の特記事項		
本報告に係る診察年月日	平成 年 月 日	
診察した精神保健指定医氏名	署名	

審査会意見	
都道府県の措置	